

ツヤ
なし

微小骨
材入り

高い
透湿性

マット仕上げ

ブロック塀
基礎用

塗料

ブロック塀 住宅基礎 砂壁調 等の塗り替えに

H32-8005
ライトアイボリー

H32-8010
グレーサンド

H32-8032
ライトグレー

H32-8039
グレー

H32-8100
ホワイト



ROCK PAINT

ブロック塀・基礎用塗料

(微小骨材入り水性シリコン樹脂塗料)

- 砂壁調等の**高意匠性**を損なわずに仕上げる事が可能です。
- **防水性**が高く、外部からの水の浸入を抑制します。
- シリコン系塗膜の為、長期に亘り**高い耐久性**を発揮します。

特 徴

- 独自のシリコン樹脂とラジカルコントロール技術により、高耐候性を発揮します。
- 防藻・防カビ剤入りで藻やカビの発生を抑制します。
- コンクリートの中性化を抑制し住宅基礎、擁壁等を保護します。
- 透湿機能により、塗膜のふくれ、はがれを抑制します。
- 砂壁調の微弾性塗膜で下地追従性があり、厚付け仕上がりができます。

用 途

- コンクリート・モルタルなどのセメント系壁装材の上塗り
- 建物の基礎巾木、軒天、擁壁、ブロック塀などの上塗り
(被塗物の吸い込みが著しい場合、素地が露出している場合は、別売りのロック水性マルチシーラーを予め下塗りしてください。)

乾 燥 時 間

- 夏季 1~2 時間、冬季 4~6 時間
(塗り重ねる場合は、20℃で 2 時間以上間隔をとって下さい。)

使 用 方 法

- 塗る面のゴミ、油分、さび、かび等をとって下さい。
- 使用するときは、ふたが開かないように注意して容器をよく振り、塗料全体を均一にして下さい。
- 塗料の粘度が高く塗りにくい時は、水で少しうすめて下さい。
- コンクリート、モルタル、ブロックなど、吸い込みの多い所には、ロック水性マルチシーラーを下塗りして下さい。
- **塗装用具 (ハケ、ローラー) は、必ずナイロン製を使用して下さい。**
- 雨の日や降雨、降雷が予想される時、湿度の高い時および、5℃以下の低温時には塗らないで下さい。
- 使用後の塗装用具は、水で洗って下さい。
- 乾くまでは雨や水がかからないようにして下さい。
- 常時水につかる場所および、暖房機のそばなど常時熱のかかる場所への塗装は避けて下さい。
- 風通しの悪い室内では乾燥が遅くなることがあります。
- 塗料表面に乳白色や透明の液が分離していることがありますが、異常ではありません。使用前に缶をよく振り中身を均一にして下さい。

救 急 処 置

- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、ただちにウエスで拭きとった後、多量の石けん水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときには、医師の診察を受けて下さい。
- 目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

塗 り 方

ウールローラー塗装	パターン付けの場合
● 水希釈：0~5% ● 中毛程度のローラーを使用	● 水希釈：0% ● 砂骨のローラーを使用
	
※表面に多少ローラーマーク(筋状の模様)が出ます。	※塗り継ぎに注意して、均一な模様仕に仕上げます。
● ウールローラー仕上げ 	● 砂骨ローラー仕上げ 

容 量 と 塗 り 面 積

● 1 回 塗 り の 場 合

容 量	ウールローラー塗装		パターン付け塗装	
	面積(m ²)	タタミ(枚)	面積(m ²)	タタミ(枚)
9kg	36~45	約21~27	6~15	約3.7~9

取 扱 上 の 注 意 事 項

- 子供の手が届かないところに保存し、誤飲、誤食をしないよう注意して下さい。
- 塗装中、乾燥中ともに換気をよくし、その後も塗料のにおいがなくなるまでは、ときどき換気をして下さい。
- 取扱の際には、できるだけ皮膚にふれないようにし、必要に応じて手袋、マスク、保護メガネ等を着用して下さい。
- 容器からこぼれた場合には、布等で拭き取ったのち処理して下さい。
- 残った塗料は、ふたをし、直射日光や 40℃以上および 5℃以下の場所を避けて保存して下さい。
- 容器は中身を使いきってから廃棄して下さい。
- やむを得ず塗料を捨てる時は、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。

家庭用塗料お客様相談窓口

TEL.(06)6473-1650

受付時間：9 時~17 時 (土・日・祝日を除く)

表示者の名称及び住所

ロックペイント株式会社

東京都江東区南砂 2 丁目 37 番 2 号

大阪市西淀川区姫島 3 丁目 1 番 47 号

TEL(03)3640-6000

TEL(06)6473-1650